



新☆びゃくか（白花）たより

4月例会の様子

手打ちそばぐる〜ぶ
白 花
第 号： R 4. 4. 23



手稲山は、早春の柔らかい日差しを受け今だに真っ白い残雪が輝きを見せていますが、庭の淡いピンク色の千島桜千島桜と中国が原産の黄色い連翹（レンギョウ）の花既に満開となり、ヒヨドリやすずめの鳴き声が賑やかに響き渡って、待ちに待った春がやってきました。



コロナ感染者数が高止まりのまままで気を緩めることが出来ない中、ロシアの侵略から2ヶ月経た今のウクライナの状況は、狂気の暴挙は止め処なく、民間人を見境なく殺戮し残虐さも一層増して今や人間のする所業では無くなっています。戦争の惨たらしさ虚しさは何とかならないもののでしょうか。



さて、今月の例会は新年度の総会も兼ねて予定通り開催されました。

最初に昨年度の活動報告・反省・会計報告等があり、次に新年度活動計画・会計報告・蕎麦打ち料金等の改定・役員の変更どりさんが会計担当と決まり滞りなく進行了ました。当会は、蕎麦打ち技術の向上は勿論ですが、それ以上に楽しい蕎麦打ちが基本で、今はコロナ禍で自粛中ですが、社会貢献として要請があれば各施設に出向き蕎麦打ちボランティア活動を通じて蕎麦打ち文化を広める努力を重ね大変喜ばれています。



例会は、今月も許される時間を存分に使って、指導したりされたり楽しい蕎麦打ちが出来ました。

ゴールデンウィークも間近になった矢先、知床半島観光周遊船で海難事故が発生し、乗員を含む26名の安否が心配されています。会員の中にもこの期間中観光地等に出向く方もいらっしゃると思いますが、くれぐれもコロナ対策と事故には充分気を付けて、例会で元気な姿でお会いするのを楽しみにしています。

